

フルーツファーム

人からしてほしいと思う通りに人にもする

Vol.15
2021年2月号



始動！
医療型ショートステイ
プロジェクト

あいの実は、
1号研修修了者のいる事業者です

—あいさつ 理事長 乾祐子
—あいの実は、NPOから社会福祉法人へ
—ありがとう！10年以上在籍スタッフ
—助成・支援情報



NPOあいの実
理事長

乾 祐子



□ NPOあいの実理事長
□ 一般社団法人全国重症児者デイサービス・ネットワーク顧問
□ 昭和27年生まれ、仙台市出身
□ 平成17年に主婦数人と共に「NPOあいの実」設立。自身や子供たちも特定難病疾患を経験し、それらの経験を生かした「弱い人を理解できる、頑張っている人を応援する経営」をめざす。

新プロジェクト始動

本当に必要とされるサービスを創る

コロナ一色で終わった2020年。新しい年になっても勢い落ちることなくコロナの影響に翻弄される人類。人間の生活様式が確立されていくのでしょうか。

それでも私たちは前に進んでいきます。

ついに重心児者のためのショートステイの開設に向けてあいの実が動き出しました！

重心児者のためのショートステイは私たちにとっても悲願でした。何人もの親御さんから、あいの実でショートステイを作ってくれないか、という声をずっといただいていました。でも、私たちのような小さな事業所ができるようなものではな

人からしてほしいと思う通りに
人にもする

く、体制を整えるのも、経営的にも難しい事業で、二の足を踏んでいる状態でした。

私たちが目指しているのは「医療型短期入所」と呼ばれるショートステイで、開設ハードルがとて高く、福祉事業所で医療型を行なっているのは全国でも数件しかありません。通常は病院の空きベッドを使ったサービスがほとんどです。

そんな中、新しい事業を行うのに丁度いい土地が見つかり、ここでショートステイをやらなければ、二度とチャンスはないと思い決断しました。

福祉の目線を持った、持続可能な社会資源としてのショートステイを創ります。

ショートステイ開設プロジェクトにどうぞ期待ください。

NPOあいの実理念

人からしてほしいと思う通りに、人にもする

自分が滞在したいと思える 重症児者のショートステイを創る

上/あいの実のショートステイ
のコンセプトを表したイメージ図

コテージにいるような景色と
適度な囲われ感のある居室。

安全なサービスと居心地の良い
空間を両立させるチャレンジで
もあります。

ご家族のレスパイトや緊急に子どもを預かって欲しいといった要望に答えられるような施設になる予定です。

開設するのは「医療型短期入所」と呼ばれるもので、いわゆる「医療型ショートステイ」で、医療的ケアがあっても受け入れられるショートステイです。

あいの実史上最大のチャレンジです。

たくさんの方の要望があった重症心身障害児者を対象としたショートステイ開設プロジェクトが始動しました！

ご家族からの要望

これまで、重症心身障害児者のご家族との関わりの中で、ショートステイが足りない、緊急の時に預かってもらえるところがない、安心して預けられない。このような声を聞いてきました。

仙台市では長年ショートステイの増強が叫ばれてきました。仙台市に限った事ではなく、全国で不足状態が続いています。このプロジェクトが長年の課題の解決の一助になればと思っています。

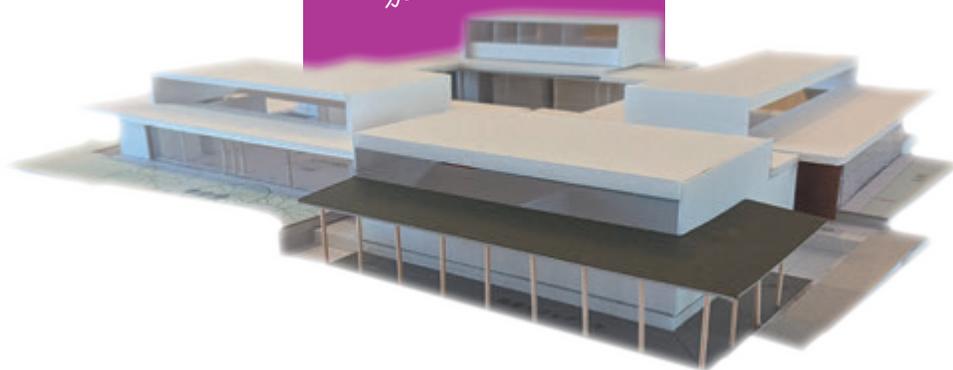
他にもこんな声を聞いていました。

預けるのに良心のどがめを感じる。

預けるとほとんど面倒を見てもらえず、ふびんでならない。

病院の雰囲気の中で預かってもらうのが
かわいそう。

これまでの医療関係の方たちの尽力には頭の下がる思いです。しかし、医療型ショートステイの制度の問題もあり、親御さんたちが望むサービ



左/あいの実のショートステイのスタディモデル

コンセプトを盛り込んだ初期のモデル。南側から見たイメージになります。まだまだデザインは変わっていきます。

スとはなっていないませんでした。

それで、ご家族からは、「重症児者であっても安心して預けられ、家にいるような雰囲気の治療型ショートステイを開設してほしい」との要望を長年いただいていた。

これまでずっとずっとショートステイを開設できないか考えてきました。それがついに実現します！

コンセプト

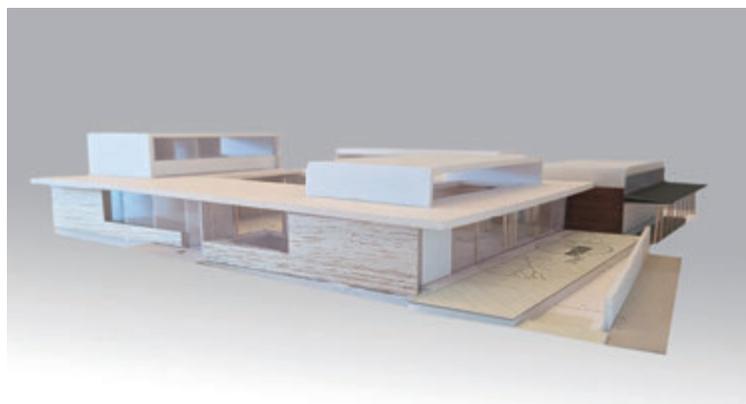
あいの実が目指すショートステイは、これまでの重症児者へのサービス実績による安心と、ご家族も滞在したくなるような空間を持ったショートステイです。

今までになかった医療型ショートステイとなります。在宅医療・介護が進むなか、東北や全国のショートステイのターゲットケースになることを目標にしています。

もちろん、あいの実のアイデンティティでもある入浴サービス付きです。

右/あいの実のショートステイのスタディモデル

コンセプトを盛り込んだ初期のモデル。正面玄関方向から見たイメージになります。あいの実本部事務所を設計してくれたUAPP(仙台市)に設計デザインをお願いしています。



プランとスケジュール

医療型ショートステイ定員10名
重症心身障害者のための生活介護
定員20名の複合施設となります。

開設場所は？...

今後あいの実ホームページ上で発表いたします。

開設時期は？...

2023年1月頃を予定しています。

誰が使えるの？...

重症心身障害児者の方々を対象とします。仙台市と周辺の方々が利用できます。あいの実の既存サービスの利用者ではなくても利用できますが、安心して利用していただくために利用者の方の状態などを把握する必要があります。その場合は前もってヒヤリングなどが必要となります。利用登録の開始時期などは追ってお知らせいたします。

進捗状況

実は水面下で色々と動いており、ようやく皆さんにプロジェクトを公開できることになりました。

あいの実は、

1号研修修了者のいる事業者です。

1号研修ってなんだ？と思われた方も多いと思いますが、正式には「喀痰吸引等研修第1号研修」と言います。喀痰吸引等研修とは、「たんの吸引」と「経管栄養」を行える介護職員等を養成するための研修です。

「痰(たん)」は、健常者であれば自分で吐き出せるものですが、重い障がいを持つ方たちは自分で吐き出すことができないので、放っておくとたんが詰まって息がびきなくなり命に危険が及び

ます。ですから、たん吸引は重症者介護には必須のスキルです。

以前は、たん吸引は医師法等によって医師や看護師等のみ実施可能な行為でした。平成24年度から、介護職員によるたんの吸引が将来にわたってより安全に実施されるように、「社会福祉士及び介護福祉士法」が一部改正され、一定の研修を受けた介護職員がたんの吸引等の行為を行えるようになりました。

あいの実は、設立当初からたん吸引に積極的に取り組んでおり、スキルを身につけたヘルパーがたくさん在籍する訪問介護事業者となっています。

喀痰吸引等研修には、1号、2号、3号があり、通常は3号研修によって介護サービスが行われています。

かし、3号研修は「特定の対象者」に対してのみたんの吸引ができるので、どんなにスキルがあっても、利用者一人ずつに対して研修を行う必要があり、急なニーズに対応することができません。

一方、1号研修は「不特定多数の利用者を対象」としているため、ご利用者様が入院から家に戻ってきたその日からたん吸引のサービスをを行うことができます。

1号研修を修了するには基本研修58時間、実地研修5日間が必要で、ハードルの高い研修です。

あいの実では1号研修修了ヘルパーが1人籍しており、急なサービスにも対応できる体制を整えています。

現在は、土地の契約と建物の基本設計がほぼ終わり、仙台市との協議や、協力してくださる医師の方との協議、取引銀行との融資の協議などを行っています。

進捗状況については随時ホームページ上でお知らせいたしますのでご注目ください。



NPO あいの実

ヘルパーステーション

重い障がいをもつ子のためのデイサービス

あいの実クランベリー

ケアプランセンター

ainomi.com

あいの実は、NPOから社会福祉法人へ

強固な経営基盤をめざして

平成17年にあいの実は特定非営利活動法人、いわゆる「NPO」として活動してきました。

設立当初より重い障がいを持つ方たちの介護を行ってきました。今もそれは変わりません。組織も大きくなり、私たちのサービスを利用してくださる方たちも増えました。

私たちは「サービスの継続性」を非常に重視しています。あいの実を頼ってくださる方たちの信頼を裏切るわけには行きません。私たち自身がしっかりとした土台を持ち、安心してサービスを使っていたできるようにしたいと思っています。

それで、法人をNPOから社会福祉法人に移行する準備を行っています。

社会福祉法人は、施設

整備に対して補助を受けることができたり、税制優遇が受けられたり、職員のための退職金制度などを設けることなどができます。これらによって経営基盤を強化し、長期に渡って安定したサービスを提供することが可能となります。

現在仙台市に申請資料を提出し、協議が続いているところです。今年中には社会福祉法人としてサービスを開始する予定となっております。

社会福祉法人になってもわたしたちの理念は変わりません。「人からしてほしいと思う通りに人にもする」ことを忘れず、相手の目線に立った経営を行って参ります。



ありがとう!10年以上在籍スタッフ

あいの実に10年以上在籍しているスタッフを紹介していきます。(2021/1/31日現在)
長年に渡ってNPOあいの実を支えてくださる大切なメンバーです。これからもどうぞよろしくお願いいたします!



渋谷 稔さん

スタッフ登録:2010年12月27日

ご利用様が住み慣れたご自宅で自分らしく、家族の愛情や優しさを受けながら生活することをお手伝い出来る喜び、そして難しさを感じる10年でした。

これまで気持ちよく働けるように支えて下さった全ての利用者様、ご家族、スタッフに感謝致します。

これからも初心を忘れずに好奇心を持って仕事を楽しく行ければと思います。

あいの実では、勤続10年・15年経った方に記念の盾と記念品を贈呈しています。

一般社団法人芳心会様より
重症児・者とのコミュニケーション支援ツール
導入のための助成をいただきました



重症児・者もコミュニケーションはととても大切です。声に出すことは難しくても、自分の感じていること、思っていることをあらわすことが出来ます。
そのためには支援ツールが必要となりますが、このたび一般社団法人芳心会理事 長村井様と有志の方たちから助成をいただき、支援ツールを導入することが出来ました。



助成・支援情報



公益財団法人前川報恩会様より マッスルスーツのための助成をいただきました

介護の現場は重労働です。そんな現場に必要なアイテムがやってきました。

テレビコマーシャルでご覧になった方もいらっしゃるかもしれませんが、マッスルスーツというものです。重い荷物を上げ下げしたりする倉庫作業や農家の方、介護の現場で腰をサポートしてくれる機器です。重い荷物もヒョイと持ち上げられます。

公益財団法人前川報恩会様が、マッスルスーツ3台の導入の支援をしてくださいました!実は前川報恩会様に支援いただくのは2回目となり以前除雪機購入の為の支援をいただいています。

NPOあいの実寄付者名簿

(敬称略) 2020年7月～2020年12月末まで※

※クレジットカードや寄付サイトを通じて寄付された場合、決済日とあいの実の入金日を基準としています。この名簿は入金日を基準としていますのでご了承ください。

特定非営利活動法人六等星理事長 齋藤真也

岩手県
盛岡市
宮城県
仙台市宮城野区

仙台市若林区
仙台市青葉区

千葉県
中村雄二
小堀二江
大島綾子
金須利子
小野寺仁
今野智博
千葉伸彦
株式会社工工代表取締役 高橋秀和
鈴木奈緒美
佐藤京子
佐藤和長

仙台市太白区
登米市

神奈川県
横浜市鶴見区

千葉県
習志野市
東京都
墨田区
富山県
魚津市
匿名希望

野島比呂司
3名

医療法人財団はるたか会理事長 前田浩利

久保信好

佐々木賢二

正社員・パート職員を 随時募集しています!

訪問介護

看護師・介護福祉士・ヘルパー等

風通しの良い職場で確かなスキルを身につけることができます。やりがいのある仕事を求めている方はもちろん、キャリアアップのために、またご家族の生活を支えるために働けます。介護未経験者&ブランク有の方大歓迎!

障がい児(者)通所

看護職員・介護福祉士・理学療法士・作業療法士・保育士・ヘルパー等

小児介護の分野はまだ人材不足。新たな分野にチャレンジして下さる方を広く募集しています。経験豊富なスタッフの研修を受けた上で就業ですので安心して働けます。

詳しくはホームページへ
<http://ainomi.com>

フルーツファーム

フルーツファームがもっと欲しい方はあいの実事務所までご連絡ください。必要部数等をお知らせいただければ無料で送付いたします。また、店頭や公共の場所に置いてくださる方も募集しています。私たちの活動を広く知らせていただくことも大きな支援となります。

賛助会員になりませんか

NPO法人は大勢の方の賛同や支援によって運営されています。賛助会員とは、わたしたちの活動に賛同して下さる方たちのことです。そして、NPOあいの実の活動を多くの方に広めていただく広報係としての役割があります。わたしたちの活動を宣伝していただければと思います。

○賛助会員のお申込みの場合
個人年会費(10,000円)
団体年会費(100,000円)
どちらかを選択してください。

●各種お振込先のご案内
振込みはゆうちょ銀行の専用口座
または銀行口座へお願いいたします。(誠に恐れ入りますが、手数料は別途ご負担願います)

- 「ゆうちょ銀行からのお振込み」
□座番号：02210-5-0140782
- 座名：特定非営利活動法人あいの実
- 「ゆうちょ銀行以外からのお振込み」
銀行名：七十七銀行
支店名：泉パークタウン支店
預金科目：普通
- 座名義：NPOあいの実理事長 乾祐子
- 座番号：5360757

ご寄付のお願い

わたしたちの施設には、重い障がいをもつ子どもたちのための銭湯があります。医療的ケアがあっても入浴できる広々としていて、安全にゆつたりとくつろぐことができます。風呂です。

あいの実では、誰もが当たり前のように入浴できることを皆ができていようになるべきだと考えています。それで、ご家族の負担の多い入浴サービスを行っています。ご家族からはお風呂代を徴収せず、無料のサービスとして行っています。

もちろん、費用はかかります。設備や物品、人件費を考えると一回あたり500円程かかります。多くの志のある方々から寄付をいただき、このサービスを無料で維持して行けるよう、ご支援をお願いしております。

3,000円のご寄付をいただくと...



重い障がいのある子どもを

6回

お風呂に入れることができます